

友だちと一緒に図書館の本棚を見ていて、この本を手にする人は少ないでしょう。表紙が隠れているからこそ、この本を手に取り、著者から若い皆さんへのメッセージを受け取ってほしいです。

本を読み終わったとき、タイトルの本当の意味がわかるはずです。

推薦者：学術情報課（附属図書館）宗田友香さん

謎の書籍X

本書には、さまざまな時代の世界の古地図が掲載されているが、そこに描かれた島、国、都市の中には、現実には存在しないものもある。それらは意図的にもしくは誤解や思い込みによって描かれ、人びとはそれに翻弄されてきた。机上で地球上のあらゆる場所の地図や航空写真が見られるようになった現在、想像の余地がなくなったことに一抹の寂しさを覚える。古地図の描かれた時代や文化的背景に思いを馳せながらお読みいただきたい。

推薦者：大学史資料室 牛木 純江さん

謎の書籍X

健康本はたくさん並んでいるけれど、本書は、ホルモンから脳・免疫・腸・体温のメンテナンスに至るまで、変わった視点での切り口と、ユーモアたっぷりの本です。自分の身体についての知識が増えるだけでなく、笑いまで身につけられるのでは、と気軽に読み進められると思います。

推薦者：保健管理センター 大森 美湖先生

謎の書籍X

タイトルになっている「○○○○○○○○」
という詩に出会ったのは大学生の頃。孤独を
このように表現する言葉の使い方があるのか
と思い、孤独の深さに思いを馳せながらもく
しゃみで終わらせる素敵さに、田舎から都会
の大学に進学し満喫していた自由で楽しい時
間の隙間にふと感じるどうしようもない寂し
さが、救われたように感じた。
自分ではどうしようもない隙間を埋めてくれ
る、隙間を素敵に捉えなおすことができるよ
うな表現に出会ってほしい。

推薦者：キャリア支援課 金井愛美さん

「そうか、そうか、つまりきみはそんなやつなんだな。」でお馴染みのヘルマンヘッセの作品です！優秀な主人公が街を出て名門校に入り、悪友と会って落ちこぼれていく過程を複雑な気持ちで読むことができます！

推薦者：学習サポータ・A類情報教育 遠藤拓真さん

謎の書籍X

短歌ブーム到来と耳にすることが近年増えました。短歌が身近になり、自分も詠んでみようという人が増えています。本作は、一般の人が詠んだ短歌を歌人穂村弘が一言添えたもの。色々な人の、色々なお題の短歌を、一度に沢山読めて、満足感大の一作です。

推薦者：学習サポーター・E類生涯学習 加藤みるさん

東京学芸大学出身の学者による、錬金術からゴジラまで、科学や原子力をめぐる想像の歴史の考察。「十分に発達した科学技術は、魔法と見分けがつかない」というクラークの三法則の第三法則に言及しつつ、科学と非科学の境界がいかにか曖昧であるのかを論じている。主観と客観、文系と理系など、従来の二元論にとられない視座を与えてくれる本。

推薦者：国際課 児山洋平さん

謎の書籍X